



村山市消防団広報誌

ひのみやぐら

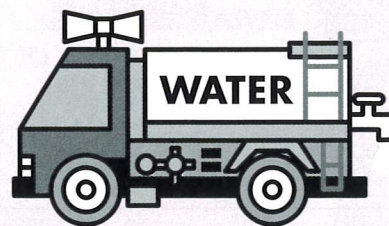
119



平成26年1月発行  
村山市消防団



地域を越えた絆で  
私達の生活に潤いが  
届きました!!



断水になると、  
消防活動に  
使える水も  
限られてきます。  
火の元に  
注意しましょう。



備えよう  
非常袋と  
防災意識

年頭のあいさつ



村山市消防団長

西塚 茂 男

新年明けましておめでとうございます。  
「自ら守る！消防団」

今の消防団の原形である消防組が全国的に整備されてから一〇二〇年を迎え、記念大会が昨年十一月東京ドームで盛大に開催されました。消防団が伝統ある歴史に支えられてきたことを再認識し、消防に課せられた使命と職務の重要性を感じ、思いを新たにしているところであります。

私たち団員は地域に密着し、災害対応の研修を重ね、非常時の出動体制を速やかにして、市民の安全を守る精神で日々訓練に励んでおります。市民の皆様には消防団活動にお layeredのご理解とご協力をお願いするものであります。

結びに、本年が災害のない平穏な年となりますようご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

# Doctor-HeliについてQ&A!!

**Q** ドクターヘリのいいところは？

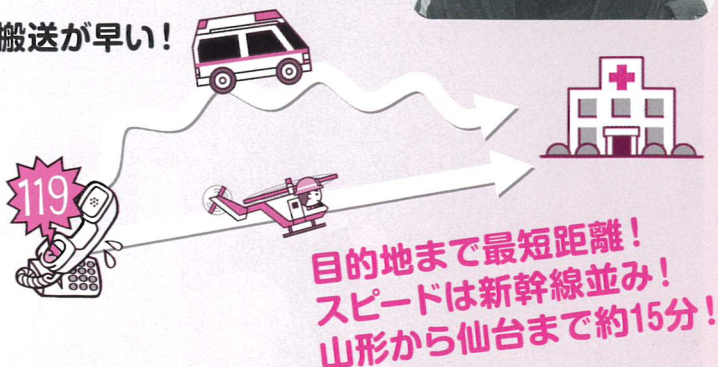
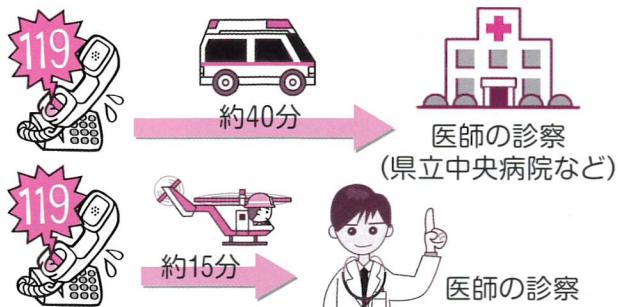
**A** いいところはいっぱいありますが、主に2つあります。

県立中央病院  
森野一真先生に  
お伺いしました！



①患者に医師がより早く接触できる！

②搬送が早い！



**Q** ドクターヘリは誰でも要請できるの？

**A** 出動要請は119番通報を受けた消防機関が重傷度を判断して行います。一般の人が直接要請することはできません。

**Q** どこに着陸するの？

**A** 指定されている離着陸場（ランデブーポイント）に消防機関で安全を確保した上で着陸します。村山市は、村山総合支庁北庁舎駐車場、最上川イベント広場他、学校グラウンド等が指定されています。着陸時には、周辺に洗濯物やビニールなど巻き込まれるものがないか注意が必要です。ヘリコプターの後方が一番危険なので近づかないように！！

**Q** ドクターヘリって安全ですか？

**A** エンジン2機が搭載してあるので片方が故障しても大丈夫。それに毎朝の点検と、搬送毎の点検はかささず実施しています。

**Q** ドクターヘリっていくら位……。

**A** 約8億円！プロペラ1枚が約2000万円するそうです。

**Q** 利用した場合の費用は？

**A** 搬送自体の費用はかかりません。ただし、救急現場やドクターヘリ内で治療に要した医療費（薬代、初診料、往診代）は請求されます。『往診』の“車”が“ヘリコプター”になったと考えてください。

**Q** 運行時間は？

**A** 原則は8時30分から17時30分。悪天候や日没による視界不良時は休止になります。（月により運行終了時間が変わります。）

**Q** ドクターヘリには誰がのってる？

**A** パイロットと整備士、医師と看護師が基本的に搭乗します。最大7名まで搭乗できます。

# 操法審査会

—平成25年9月8日(日)—

**優勝**

**自動車ポンプの部**

第7分団第3部 (袖崎)

**小型ポンプの部**

第2分団第4部 (西郷)



## 女性消防団員の活動



消防団行事の進行



応急手当指導

**女性団員募集中**

AEDの講習、消防パトロール、各行事の司会進行、広報誌の編集などが主な役割です。応急手当普及員の認定も受けられます!

女性ならではの視点を生かして、地域の防災活動に参加してみませんか。

**新**



第1分団  
本間 美穂

チャレンジ精神を大切に  
して地域防災のリーダーとなれ  
る様に頑張っていきたいと思  
います。よろしくお願いします。

**入**



第4分団  
芦野 恵子

少しでも地域の防  
災に役立つように頑  
張りますので、よろ  
しくお願いします。

**団**



第5分団  
大沼 さつき

地域のみなさん  
のお役に立てるよう  
に頑張ります。よろ  
しくお願いします。

**員**

### 消防団120年・自治体消防65周年記念大会



11月25日(月) 東京ドーム

### 第17回山形県女性消防団員連絡協議会



10月9日(水)

水前寺清子さんは日本消防協会消防応援団員です



# シリーズ 分団紹介

## 〈第三分団〉大倉

高橋健夫分団長以下、  
団員数71名（うち女性団員1名）

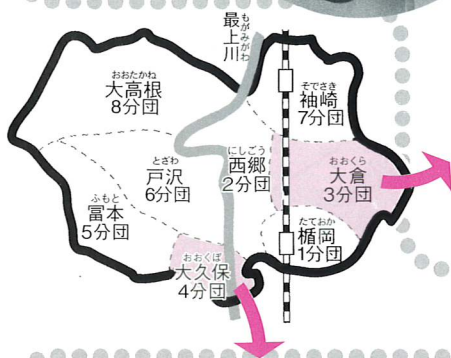
地域防災の  
プロとして  
ガンバリます！



### 高橋分団長から一言

第3分団は、団員一人ひとりの防災意識を高めるため、応急手当の訓練等を行っています。参加者多数!! 皆の協力に感謝しています。

女性団員は応急手当普及員講習を受けるなど積極的です。大倉は食べ物が良いのか長身で体格の良い!?男が多数おり、頼りがいがあります。これからも、地域住民と一緒に災害に強い住み良い大倉をめざしていきます。



## 団員募集中!!



### 井澤分団長から一言

第4分団は仲間意識が強く、一致団結して防災に取り組んでいます。また、近隣地区の防災にも気を配り活動しています。

## 〈第四分団〉大久保

井澤健司分団長以下、  
団員数73名  
(うち女性団員2名)

門脇明宏



犬飼悠介



若い力で  
地域防災に  
努めます!

## 編集後記

今回も多くの皆様取材にご協力いただきありがとうございました。今年には思いがけない自然災害に見舞われた年でもありました。この広報誌が地域の防災について考えるきっかけになれば幸いです。一人一人が力を合わせ、災害や火災から私達の地域を守りましょう。

## 問合せ先

〈村山市消防本部〉 ☎55-2514  
〈火の用心災害テレホンサービス〉 ☎55-0119  
〈E-mail〉 syoubouhonbu@city.murayama.lg.jp



委員長	4分団	芦野 恵子
副委員長	4分団	大場美智代
委員	1分団	村岡恵美子
	1分団	本間 美穂
	2分団	八鍬 真美
	3分団	五十嵐美香
	5分団	後藤 厚子
	6分団	細谷菜津美
	7分団	森 千里
	7分団	小室 尚子
	8分団	庄司 茜

編集委員